

投稿年月日	令和元年 12 月 12 日	投稿者	市内在住 男性
ご意見・ご提案 内 容	<p>【気候危機について】</p> <p>9 月 26 日付長崎新聞「壱岐市が気候非常事態宣言」 12 月 12 日付長崎新聞「気候危機の声 自治体にも」の記事。 市長におかれては、どのように読まれたか。 南島原市も日本を世界をリードしてもらいたい。 壱岐市に問いあわせされましたか。</p>		
回 答	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>世界的に温暖化への危機感が増している中、壱岐市は先進的な取組で日本の自治体をリードされており、同じ自治体として勇気ももらいました。そこで本市においては「何ができるか」ということを模索・検討中であるというのが実情です。</p> <p>当面の取組は、夏場のヒートアイランド対策として「緑のカーテン」の普及を目指しています。小さなことからではありますが、着実に成果を重ねていくことが将来における温暖化対策の一步として位置づけ、誰もが楽しみながら実践できる市民一人ひとりこぞっての持続可能な取組として行っているところです。</p>		
担当課	環境課		